



夏期研修研究会

2026. 8.27 木 - 28 金

共催 関西大学 KANSAI UNIVERSITY

吹田みらいキャンパス
〒565-8585 大阪府吹田市山田南50番2号



8月27日 (木)

<研修研究会>13:00~17:10

13:00~13:10 開会挨拶

13:10~13:20 開催校挨拶

13:20~14:10 特別講演

「カーボンニュートラル社会を支える分離工学と
進化する多孔質材料」
関西大学 環境都市工学部教授 田中 俊輔

◇ 休憩・デモ展示見学(20分) ◇

14:30~15:20 研修講演

「マテリアル×再生医療×環境保全：
これからのSDGsと社会実装」
関西大学 化学生命工学部教授 上田 正人

◇ デモ展示見学・移動(20分) ◇

15:40~17:10 グループ討議

<情報交換会> 17:30~19:00

8月28日 (金)

<研修研究会>9:30~12:20

9:30~11:00 グループ討議

(前日より引き続き討議を行います)

◇デモ展示見学・移動(20分)◇

11:20~12:10 講演

「MOTTAINAIとパートナーシップ 吹田市の環境政策」
吹田市 環境部環境政策室参事 小山 修平

<キャンパス見学会> 12:30~13:10

※講演会は、対面開催および後日録画配信のみとなり、
ライブ配信は行いませんのでご了承ください。

※最新の情報は、私立大学環境保全協議会ホームページ
をご確認ください。

グループ討議テーマ

I：教育と連携

「関西大学におけるSDGs推進プロジェクトの活動」
「KANDAI for SDGs推進プロジェクト」では、「考動力」と「革新力」を兼ね備えた人材の育成や、SDGsに貢献する社会連携等を展開している。今回は、この取組を紹介いただき、学生によるSDGsや社会連携活動に対する大学の役割を討議する。

II：化学物質

「大学における化学物質管理のあり方について」
これまでのグループ討議と同様に、大学における化学物質管理のあり方について、複数のグループに分かれて、テーマに応じた意見交換などを行います。また、関西大学における高圧ガス環境整備の取組み事例紹介も予定しています。

- II-A：初心者向け基礎的内容
- II-B：化学物質アセスメントの実務(ばく露軽減措置含む)
- II-C：化学物質管理体制について(高圧ガス含む)
- II-D：化学物質にかかる安全教育について
- II-E：実験系廃棄物管理について

III：施設・設備

「本学の施設管理『これに困っている』を徹底討論
～みんなの知恵を借りて持ち帰る解決策のヒント～」
環境保全や施設管理の現場で、日々職員が頭を抱えている「リアルな困りごと」を吐き出し、共通の課題を持つ仲間と解決策を模索します。事前アンケートを元に、以下の二つのテーマで討議を行い結果について参加者で共有します。

- テーマ① 老朽化とメンテナンスのジレンマ
「予算が足りない」：修繕が必要な箇所だらけなのに、予算が毎年削られてパッチワーク的な対応しかできない。
「トラブルのモグラ叩き」：空調や給排水の突発的な故障対応に追われ、計画的な予防保全に手が回らない。
- テーマ② 環境保全・省エネへの圧力と現実
「ユーザー(教職員・学生)の意識の低さ」：誰もいない教室の照明や空調がつけっぱなし。注意しても響かない。
「研究室の特殊事情」：実験機器のために24時間空調を止められない。
省エネ目標の達成と研究支援の板挟み。
また、上智大学藤野様より「キャンパス環境改善における学生の参画について」の事例をご紹介します。

